

行政事業レビューシート (警察庁)						
予算事業名	皇宮警察本部		事業開始年度	-		作成責任者
担当部局庁	皇宮警察本部		担当課室	会計課		副本部長 大山 憲司
会計区分	一般会計		上位政策	皇宮警察本部		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計 画、通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	天皇皇后両陛下及び皇族各殿下の生命、身体、財産の安全を確保することを目的とする。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	天皇皇后両陛下及び皇族各殿下のご身の安全確保のため24時間体制の護衛を実施するとともに、皇居・赤坂御用地をはじめ京都御所、各御用邸等の皇室用財産において、24時間体制で立番、警ら等の警備を実施し、安全を確保している。本事業は、護衛警備に必要な資機材の整備を実施した。					
実施状況	皇居等の警戒警備に必要となる監視用警戒装置の更新を実施したほか、警戒強化を図るため追加整備を実施した。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	-	458	-	-
	執行額	-	-	225		
	執行率	-	-	49%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	225		
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	監視用警戒装置の更新等については、当本部において契約を実施していることから、支出先については把握している。				
	見直しの 余地	皇宮警察本部に必要な資機材等については、天皇皇后両陛下及び皇族各殿下のご身の安全確保のために必要であり、継続して整備する必要がある。 契約に際しては、一般競争入札を実施するとともに、過去の調達実績を反映し、より競争性を高める仕様への見直しを図るなど、引き続き予算の適正な執行に努める。				
予算監視・ チームの 効率化 の所見	1 支出先・用途等の実態把握の状況に関する所見 おおむね十分と認められる。					
	2 改善策の内容及び横断的見直しの状況に関する所見 ・各種警備資機材の調達については、平成23年度予算において概算要求を行うに当たり、実績単価の反映、性能の見直し、調達数の見直し等を実施し、予算額の削減に努めること。					
	3 レビューシートのわかりやすさに関する所見 添付資料について、よりわかりやすいものとなるよう工夫すること。					
補記						

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

皇宮警察本部
225百万円

〔監視用警戒装置を整備〕



<物品購入>
【一般競争契約】
A.民間会社
(4者)
225百万円

〔監視用警戒装置を納入〕

A. オーテック電子(株)					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
物品購入費	監視用警戒装置の整備	101			
計		101	計		0
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

皇宮警察本部の概要

1 任 務

警察法第29条第2項

皇宮警察本部は、天皇及び皇后、皇太子その他の皇族の護衛、皇居及び御所の警備その他の皇宮警察に関する事務をつかさどる。

天皇及び皇族の護衛

皇居及び御所等の警備

その他の事務

- ・ 国賓の皇居参内時における護衛
- ・ 特命全権大使及び公使の信任状・解任状捧呈に伴う護衛
- ・ 天皇及び皇族の生命、身体、財産に対する罪等の犯罪捜査



2 組 織

皇宮警察本部の組織は、皇宮警察本部長及び副本部長の下に、警務部門（5課）、警備部（2課）、護衛部（3課）の2部10課、坂下、吹上、赤坂、京都の4護衛署及び皇宮警察学校の15所属で構成されている。